

令和5年度  
旭市公営企業会計予算書

水道事業会計予算  
公共下水道事業会計予算  
農業集落排水事業会計予算



令和5年度

旭市

水道事業会計予算



## 令和5年度旭市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和5年度旭市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給 水 件 数	21,698件
(2) 年 間 給 水 量	6,587,810 m <sup>3</sup>
(3) 1 日 平 均 給 水 量	17,999 m <sup>3</sup>
(4) 主 要 な 建 設 改 良 事 業	
旭配水場ポンプ施設更新工事	事業費 243,513千円
配水管布設替工事	事業費 360,030千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

### 収 入

第1款 水道事業収益	1,713,500千円
第1項 営業収益	1,489,754千円
第2項 営業外収益	233,746千円

### 支 出

第1款 水道事業費用	1,546,616千円
第1項 営業費用	1,518,414千円
第2項 営業外費用	6,802千円
第3項 特別損失	1,400千円
第4項 予備費	20,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額571,929千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額10,122千円、減債積立金37,555千円、過年度分損益勘定留保資金524,252千円で補填するものとする。)

収 入

第1款	資 本 的 収 入	376,582千円
第1項	企 業 債	113,700千円
第2項	出 資 金	97,200千円
第3項	補 助 金	105,762千円
第4項	負 担 金	31,768千円
第5項	給水申込納付金	28,152千円

支 出

第1款	資 本 的 支 出	948,511千円
第1項	建 設 改 良 費	890,955千円
第2項	企 業 債 償 還 金	37,555千円
第3項	その他資本的支出	1千円
第4項	予 備 費	20,000千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
建設改良事業	千円 113,700	普通貸借又は証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融通条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借換えすることができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、80,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 第1項営業費用、第2項営業外費用、第3項特別損失との相互

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職 員 給 与 費	81,046千円
(2) 交 際 費	33千円

(他会計からの補助金)

第9条 高料金対策のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、80,000千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、4,076千円と定める。

令和5年3月1日 提出

旭市長 米本 弥一郎



令和 5 年 度

旭 市

水道事業会計予算に関する説明書



令和5年度 旭市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業収益			1,713,500	
	1 営業収益		1,489,754	
		1 給 水 収 益	1,477,232	水道料金
		2 その他営業収益	12,522	消火栓維持管理負担金、手数料
	2 営業外収益		223,746	
		1 他会計補助金	80,900	一般会計補助金
		2 補 助 金	66,763	千葉県市町村水道総合対策事業補助金
		3 長期前受金戻入	54,374	減価償却に伴う長期前受金の戻入
		4 消費税及び地方消費税還付金	21,699	消費税及び地方消費税還付予定額
		5 雑 収 益	10	その他雑収益

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業費用			1,546,616	
	1 営業費用		1,518,414	
		1 原水及び浄水費	907,566	受水に要する費用
		2 配水及び給水費	259,308	配水、給水設備等の維持管理に要する費用
		3 総 係 費	101,500	事業活動の全般に関連する費用
		4 減 価 償 却 費	244,208	固定資産減価償却費
		5 資 産 減 耗 費	5,832	固定資産除却費
	2 営業外費用		6,802	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	6,801	企業債利息
		2 雑 支 出	1	その他雑支出
	3 特別損失		1,400	
		1 過年度損益修正損	1,400	不納欠損等
	4 予 備 費		20,000	
		1 予 備 費	20,000	

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			376,582	
	1 企業債		113,700	
		1 企業債	113,700	水道事業債
	2 出資金		97,200	
		1 出資金	97,200	一般会計出資金
	3 補助金		105,762	
		1 補助金	105,762	生活基盤施設耐震化等交付金
	4 負担金		31,768	
		1 負担金	31,768	消火栓設置負担金、 配水管工事等負担金
	5 給水申込 納付金		28,152	
1 給水申込 納付金		28,152		

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			948,511	
	1 建設改良費		890,955	
		1 拡張工事費	14,410	配水管布設工事費等
		2 改良工事費	693,704	旭配水場ポンプ施設更新工事等
		3 固定資産取得費	182,841	旭配水場ポンプ電気計装設備等
	2 企業債償還金		37,555	
		1 企業債償還金	37,555	企業債償還元金
	3 その他 資本的支出		1	
		1 その他 資本的支出	1	給水申込納付金返還金
	4 予備費		20,000	
1 予備費		20,000		

# 令和5年度旭市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書(間接法)

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：千円 税抜)

1	業務活動によるキャッシュフロー	
	当年度純利益	134,693
	減価償却費	244,208
	資産減耗費	5,832
	貸倒引当金の増減額	252
	賞与引当金の増減額	336
	長期前受金戻入額	△ 54,374
	支払利息	6,801
	未収金の増減額	△ 8,021
	未払金の増減額	5,419
	小計	335,146
	利息の支払額	△ 6,801
	業務活動によるキャッシュフロー	<u>328,345</u>
2	投資活動によるキャッシュフロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 838,022
	国庫補助金による収入	105,762
	工事負担金による収入	30,928
	給水申込納付金	25,591
	投資活動によるキャッシュフロー	<u>△ 675,741</u>
3	財務活動によるキャッシュフロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の収入	113,700
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 37,555
	出資金による収入	97,200
	財務活動によるキャッシュフロー	<u>173,345</u>
	資金の増加額	△ 174,051
	資金の期首残高	<u>3,587,669</u>
	資金の期末残高	<u><u>3,413,618</u></u>

## 給与費明細書

### 1 総括

(単位：千円)

区 分		職員数 (人)		給 与 費				法定福利費	合 計
		特別職	一般職	報 酬	給 料	職員手当等	計		
本 年 度	損益勘定 支弁職員	10	11	120	39,178	25,120	64,418	16,628	81,046
	資本勘定 支弁職員								
	合 計	10	11	120	39,178	25,120	64,418	16,628	81,046
前 年 度	損益勘定 支弁職員	10	11 (1)	120	39,100	24,560	63,780	17,914	81,694
	資本勘定 支弁職員								
	合 計	10	11 (1)	120	39,100	24,560	63,780	17,914	81,694
比 較	損益勘定 支弁職員		(△1)		78	560	638	△ 1,286	△ 648
	資本勘定 支弁職員								
	合 計		(△1)		78	560	638	△ 1,286	△ 648

※職員数 ( ) 内は、再任用短時間勤務職員の外書き

(単位：千円)

職員手当 等の内訳	区 分	扶養	住居	通勤	特殊 勤務	時間外 勤務	宿日直	管理職 特勤
	本年度	1,540	940	560		3,500		
	前年度	1,260	1,340	930		3,500		
	比 較	280	△ 400	△ 370				

職員手当 等の内訳	区 分	休日 勤務	管理職	期末	勤勉	児童	夜間 勤務
	本年度	150	880	9,340	7,310	900	
	前年度	150	880	8,930	6,670	900	
	比 較			410	640		

## 2 給料及び職員手当等の状況

### (1) 職員1人当たり給与

区	分	企 業 職
令和5年1月1日現在	平均給料月額（円）	287,809
	平均給与月額（円）	308,305
	平均年齢（歳）	37.3
令和4年1月1日現在	平均給料月額（円）	287,309
	平均給与月額（円）	322,759
	平均年齢（歳）	37.7

### (2) 初任給

区 分	企 業 職（円）	一般会計の制度
		一般行政職（円）
高 校 卒	158,900	158,900
大 学 卒	191,700	191,700

### (3) 級別職員数

区 分	級	企 業 職	
		職 員 数（人）	構 成 比（%）
令和5年1月1日現在	1級	3	27.27
	2級	2	18.19
	3級		
	4級	4	36.36
	5級	1	9.09
	6級		
	7級	1	9.09
	計	11	100.00
令和4年1月1日現在	1級	2	18.18
	2級	2	18.18
	3級	2	18.18
	4級	3	27.28
	5級	1	9.09
	6級		
	7級	1	9.09
	計	11	100.00

(級別の基準となる職務)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
企 業 職	主事 技師	主事 技師	副主査 主任主事 主任技師	主査	副主幹	副課長	課長

(4) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務 の級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	2.200	2.200	4.40	有	
前 年 度	2.150 (1.125)	2.150 (1.125)	4.30 (2.25)	有	
一般会計の制度	2.200	2.200	4.40	有	

※ ( ) 内は、再任用短時間勤務職員の支給率

(5) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年 勤続の者	25年 勤続の者	35年 勤続の者	最高限度	その他の加算措置等	備考
支 給 率 等	月分 24.586875	月分 33.27075	月分 47.709	月分 47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	
一般会計の制度 (支給率等)	月分 24.586875	月分 33.27075	月分 47.709	月分 47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	

(6) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	
住 居 手 当	同	
通 勤 手 当	同	

令和5年度 旭市水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

資 産 の 部

	千円	千円	千円	千円
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		93,497		
ロ 建 物	166,641			
減 価 償 却 累 計 額	△ 89,926	76,715		
ハ 構 築 物	13,199,494			
減 価 償 却 累 計 額	△ 8,891,923	4,307,571		
ニ 機 械 及 び 装 置	1,127,546			
減 価 償 却 累 計 額	△ 740,446	387,100		
ホ 車 両 運 搬 具	12,302			
減 価 償 却 累 計 額	△ 10,559	1,743		
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	4,877			
減 価 償 却 累 計 額	△ 3,303	1,574		
ト 建 設 仮 勘 定		30,360		
有形固定資産合計			4,898,560	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ その他無形固定資産		157		
無形固定資産合計			157	
固定資産合計				4,898,717
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			3,413,618	
(2) 未 収 金		259,345		
貸 倒 引 当 金		△ 1,466	257,879	
(3) 貯 蔵 品			15,467	
流動資産合計				3,686,964
資産合計				8,585,681

		負債の部		千円	千円
		千円	千円		
3	固定負債				
(1)	企業債				
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			571,361	
(2)	引当金				
	イ 修繕引当金			52,574	
	固定負債合計				623,935
4	流動負債				
(1)	企業債				
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			28,027	
(2)	未払金			76,407	
(3)	引当金				
	イ 賞与引当金			6,463	
(4)	その他流動負債			20	
	流動負債合計				110,917
5	繰延収益				
(1)	長期前受金			4,322,677	
(2)	収益化累計額			△ 2,207,698	
	繰延収益合計				2,114,979
	負債合計				<u>2,849,831</u>
		資本の部		千円	千円
		千円	千円		
6	資本金				4,054,026
7	剰余金				
(1)	資本金剰余金				
	イ 保険差益		123		
	ロ その他資本剰余金		8,360		
	資本剰余金合計			8,483	
(2)	利益剰余金				
	イ 減債積立金		28,038		
	ロ 建設改良積立金		1,473,055		
	ハ 当年度未処分利益剰余金		172,248		
	利益剰余金合計			1,673,341	
	剰余金合計				1,681,824
	資本合計				<u>5,735,850</u>
	負債資本合計				<u>8,585,681</u>

令和4年度 旭市水道事業予定損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1 営業収益			
(1) 給水収益	1,311,860		
(2) その他営業収益	10,945	1,322,805	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	758,682		
(2) 配水及び給水費	272,944		
(3) 総係費	86,564		
(4) 減価償却費	231,738		
(5) 資産減耗費	11,244	1,361,172	
営業損失			38,367
3 営業外収益			
(1) 他会計補助金	75,306		
(2) 補助金	67,801		
(3) 長期前受金戻入	60,334		
(4) 雑収益	724	204,165	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	7,596		
(2) 雑支出	1	7,597	196,568
経常利益			158,201
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	519	519	△519
当年度純利益			157,682
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			51,755
当年度未処分利益剰余金			209,437

令和4年度 旭市水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

資 産 の 部

	千円	千円	千円	千円
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		93,497		
ロ 建 物	158,141			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 87,400</u>	70,741		
ハ 構 築 物	12,593,092			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 8,700,249</u>	3,892,843		
ニ 機 械 及 び 装 置	972,318			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 720,919</u>	251,399		
ホ 車 両 運 搬 具	12,064			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 11,410</u>	654		
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	4,565			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 3,121</u>	1,444		
有 形 固 定 資 産 合 計			4,310,578	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ その他無形固定資産		157		
無 形 固 定 資 産 合 計			<u>157</u>	
固 定 資 産 合 計				4,310,735
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			3,587,669	
(2) 未 収 金		251,324		
貸 倒 引 当 金		<u>△ 1,214</u>	250,110	
(3) 貯 蔵 品			<u>15,466</u>	
流 動 資 産 合 計				3,853,245
資 産 合 計				<u><u>8,163,980</u></u>

		負債の部			
		千円	千円	千円	千円
3	固定負債				
(1)	企業債 イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			485,688	
(2)	引当金 イ 修繕引当金			52,574	
	固定負債合計			<u>538,262</u>	538,262
4	流動負債				
(1)	企業債 イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			37,555	
(2)	未払金			70,987	
(3)	引当金 イ 賞与引当金			6,127	
(4)	その他流動負債			20	
	流動負債合計			<u>114,689</u>	114,689
5	繰延収益				
(1)	長期前受金			4,160,396	
(2)	収益化累計額			△ 2,153,324	
	繰延収益合計			<u>2,007,072</u>	2,007,072
	負債合計			<u><u>2,660,023</u></u>	<u><u>2,660,023</u></u>
		資本の部			
		千円	千円	千円	千円
6	資本金				3,905,071
7	剰余金				
(1)	資本剰余金 イ 保険差益 ロ その他資本剰余金		123 8,360		
	資本剰余金合計		<u>8,483</u>		8,483
(2)	利益剰余金 イ 減債積立金 ロ 建設改良積立金 ハ 当年度未処分利益剰余金		37,566 1,343,400 209,437		
	利益剰余金合計		<u>1,590,403</u>		1,590,403
	剰余金合計				<u>1,598,886</u>
	資本合計				<u>5,503,957</u>
	負債資本合計				<u><u>8,163,980</u></u>

## 注 記

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### イ たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産 定額法（ただし、水道事業の取替資産については取替法による。）

ロ 無形固定資産 定額法

#### (3) 引当金の計上基準

##### イ 退職給付引当金

本市は、退職手当組合に加入しており、水道事業会計は当該組合に掛金を拠出しているが、一般会計との取り決めにより、水道事業会計が負担金を拠出して以降の追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

##### ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴い発生する法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

##### ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### (4) その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

##### イ 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

### 2 リース契約により使用する固定資産に関する注記

#### (1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

##### 未経過リース料相当額

1年内	13,092千円
1年超	44,983千円
計	58,075千円

所有権移転ファイナンス・リース取引で重要性の乏しいものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

オペレーティング・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

### 3 その他の注記

#### (1) 引当金の取り崩し

##### イ 賞与引当金

当年度において、6月分期末手当、勤勉手当及び法定福利費を支給するため、賞与引当金6,127千円を取り崩す。

##### ロ 貸倒引当金

当年度において、債権の不納欠損に充当するため、貸倒引当金1,214千円を取り崩す。

##### ハ 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。



令和 5 年 度

旭 市

公共下水道事業会計予算



## 令和5年度旭市公共下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和5年度旭市公共下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 接 続 件 数	2, 0 6 1 件
(2) 年 間 有 収 水 量	6 1 0, 1 4 7 m <sup>3</sup>
(3) 1 日 平 均 有 収 水 量	1, 6 6 7 m <sup>3</sup>
(4) 主 要 な 建 設 改 良 事 業	
直流電源装置蓄電池交換	事業費 3, 8 9 4 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

### 収 入

第1款	下水道事業収益	5 8 6, 9 5 1 千円
第1項	営業収益	1 1 6, 1 9 1 千円
第2項	営業外収益	4 7 0, 7 6 0 千円

### 支 出

第1款	下水道事業費用	5 6 6, 9 8 3 千円
第1項	営業費用	5 0 9, 1 2 8 千円
第2項	営業外費用	5 4, 5 5 3 千円
第3項	特別損失	3 0 2 千円
第4項	予備費	3, 0 0 0 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額113,490千円は、過年度分損益勘定留保資金81,339千円、当年度分損益勘定留保資金13,787千円、繰越利益剰余金処分量18,364千円で補填するものとする。)

収 入

第1款	資本的収入	193,720千円
第1項	企業債	69,400千円
第2項	他会計負担金	124,000千円
第3項	負担金及び分担金	320千円

支 出

第1款	資本的支出	307,210千円
第1項	建設改良費	14,390千円
第2項	企業債償還金	289,820千円
第3項	予備費	3,000千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道事業	千円 69,400	普通貸借 又は 証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融通条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借換えすることができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、145,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 第1項営業費用、第2項営業外費用、第3項特別損失との相互

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職 員 給 与 費 42,917千円

(利益剰余金の処分)

第9条 繰越利益剰余金のうち18,364千円は、次のとおり処分するものと定める。

(1) 減 債 積 立 金 18,364千円

令和5年3月1日 提出

旭市長 米本 弥一郎



令和 5 年 度

旭 市

公共下水道事業会計予算に関する説明書



令和5年度 旭市公共下水道事業会計予算実施計画  
収益的収入及び支出

収 入 (単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業収益			586,951	
	1 営業収益		116,191	
		1 下水道使用料	115,783	公共下水道使用料
		2 その他営業収益	408	指定工事店指定手数料
	2 営業外収益		470,760	
		1 他会計負担金	276,000	一般会計負担金
		2 補助金	7,500	防災・安全交付金
		3 長期前受金戻入	187,259	減価償却に伴う長期前受金の戻入
		4 雑収益	1	その他雑収益

支 出 (単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業費用			566,983	
	1 営業費用		509,128	
		1 管渠費	2,873	管路等の維持管理に要する費用
		2 処理場費	200,772	処理場の維持管理に要する費用
		3 総係費	67,060	事業活動の全般に関連する費用
		4 減価償却費	238,393	固定資産減価償却費
		5 資産減耗費	30	固定資産除却費
	2 営業外費用		54,553	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	41,454	企業債利息
		2 消費税及び 地方消費税	13,099	消費税及び地方消費税納付予定額
	3 特別損失		302	
		1 過年度損益修正損	302	不納欠損
	4 予備費		3,000	
1 予備費		3,000		

資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的收入			193,720	
	1 企 業 債		69,400	
		1 企 業 債	69,400	下水道事業債
	2 他会計負担金		124,000	
		1 他会計負担金	124,000	一般会計負担金
	3 負担金及び分担金		320	
		1 受益者負担金	160	公共下水道事業受益者負担金
2 受益者分担金		160	公共下水道事業受益者分担金	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本の支出			307,210	
	1 建設改良費		14,390	
		1 拡張工事費	9,900	公共ます設置工事
		2 固定資産取得費	4,490	直流電源装置蓄電池交換等
	2 企業債償還金		289,820	
		1 企業債償還金	289,820	企業債償還元金
3 予 備 費		3,000		
	1 予 備 費	3,000		

令和5年度旭市公共下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書(間接法)

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：千円 税抜)

1 業務活動によるキャッシュフロー

当年度純利益	33,067
減価償却費	238,393
資産減耗費	30
貸倒引当金の増減額	106
賞与引当金の増減額	△ 946
長期前受金戻入額	△ 187,259
支払利息	41,454
未収金の増減額	302
未払金の増減額	1,257
小計	126,404
利息の支払額	△ 41,454
業務活動によるキャッシュフロー	<u>84,950</u>

2 投資活動によるキャッシュフロー

有形固定資産の取得による支出	△ 15,809
受益者負担金による収入	160
受益者分担金による収入	160
他会計負担金による収入	109,320
投資活動によるキャッシュフロー	<u>93,831</u>

3 財務活動によるキャッシュフロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の収入	69,400
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 289,820
財務活動によるキャッシュフロー	<u>△ 220,420</u>

資金の増加額 △ 41,639

資金の期首残高 122,608

資金の期末残高 80,969

## 給与費明細書

### 1 総括

(単位：千円)

区 分		職員数 (人)		給 与 費				法定福利費	合 計
		特別職	一般職	報 酬	給 料	職員手当等	計		
本 年 度	損益勘定 支弁職員	8	5	96	20,259	13,420	33,775	9,142	42,917
	資本勘定 支弁職員								
	合 計	8	5	96	20,259	13,420	33,775	9,142	42,917
前 年 度	損益勘定 支弁職員	8	5	96	21,367	14,300	35,763	10,580	46,343
	資本勘定 支弁職員								
	合 計	8	5	96	21,367	14,300	35,763	10,580	46,343
比 較	損益勘定 支弁職員				△ 1,108	△ 880	△ 1,988	△ 1,438	△ 3,426
	資本勘定 支弁職員								
	合 計				△ 1,108	△ 880	△ 1,988	△ 1,438	△ 3,426

(単位：千円)

職員手当 等の内訳	区 分	扶養	住居	通勤	特殊 勤務	時間外 勤務	宿日直	管理職 特勤
	本年度	1,480	680	330		1,000		
	前年度	1,780	680	330		1,000		
	比 較	△ 300						

職員手当 等の内訳	区 分	休日 勤務	管理職	期末	勤勉	児童	夜間 勤務
	本年度	100	740	4,680	3,780	660	
	前年度	100	740	4,850	3,920	900	
	比 較			△ 170	△ 140	△ 240	

## 2 給料及び職員手当等の状況

### (1) 職員1人当たり給与

区 分	企 業 職	
令和5年1月1日現在	平均給料月額（円）	324,200
	平均給与月額（円）	396,028
	平均年齢（歳）	40.0
令和4年1月1日現在	平均給料月額（円）	343,460
	平均給与月額（円）	387,713
	平均年齢（歳）	45.5

### (2) 初任給

区 分	企 業 職（円）	一般会計の制度
		一般行政職（円）
高 校 卒	158,900	158,900
大 学 卒	191,700	191,700

### (3) 級別職員数

区 分	級	企 業 職	
		職 員 数（人）	構 成 比（%）
令和5年1月1日現在	1級		
	2級	1	20.00
	3級	1	20.00
	4級	1	20.00
	5級	1	20.00
	6級	1	20.00
	7級		
	計	5	100.00
令和4年1月1日現在	1級		
	2級		
	3級	1	20.00
	4級	2	40.00
	5級	1	20.00
	6級	1	20.00
	7級		
	計	5	100.00

(級別の基準となる職務)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
企 業 職	主事 技師	主事 技師	副主査 主任主事 主任技師	主査	副主幹	副課長	課長

(4) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務 の級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	2.200	2.200	4.40	有	
前 年 度	2.150	2.150	4.30	有	
一般会計の制度	2.200	2.200	4.40	有	

(5) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年 勤続の者	25年 勤続の者	35年 勤続の者	最高限度	その他の加算措置等	備考
支 給 率 等	月分 24.586875	月分 33.27075	月分 47.709	月分 47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	
一般会計の制度 (支給率等)	月分 24.586875	月分 33.27075	月分 47.709	月分 47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	

(6) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	
住 居 手 当	同	
通 勤 手 当	同	

令和5年度 旭市公共下水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

資 産 の 部

	千円	千円	千円	千円
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		1,301,809		
ロ 建 物	1,260,611			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 132,763</u>	1,127,848		
ハ 構 築 物	5,702,093			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 673,192</u>	5,028,901		
ニ 機 械 及 び 装 置	438,288			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 212,059</u>	226,229		
ホ 車 両 運 搬 具	893			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 410</u>	483		
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	1,116			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 637</u>	479		
有 形 固 定 資 産 合 計			<u>7,685,749</u>	
固 定 資 産 合 計				<u>7,685,749</u>
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			80,969	
(2) 未 収 金		28,740		
貸 倒 引 当 金		<u>△ 380</u>	28,360	
(3) 前 払 金			<u>6,343</u>	
流 動 資 産 合 計				<u>115,672</u>
資 産 合 計				<u><u>7,801,421</u></u>

負債の部

	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			1,981,465	
固定負債合計				1,981,465
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			287,736	
(2) 未払金			22,491	
(3) 引当金				
イ 賞与引当金			3,306	
(4) その他流動負債			103	
流動負債合計				313,636
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			6,013,935	
(2) 収益化累計額			△ 815,719	
繰延収益合計				5,198,216
負債合計				<u>7,493,317</u>

資本の部

	千円	千円	千円	千円
6 資本金				212,095
7 剰余金				
(1) 利益剰余金				
イ 当年度未処分利益剰余金		96,009		
利益剰余金合計			96,009	
剰余金合計				96,009
資本合計				<u>308,104</u>
負債資本合計				<u>7,801,421</u>

令和4年度 旭市公共下水道事業予定損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	103,878		
(2) その他営業収益	96	103,974	
2 営業費用			
(1) 管渠費	1,721		
(2) 処理場費	171,440		
(3) 総係費	65,183		
(4) 減価償却費	240,555		
(5) 資産減耗費	2,145	481,044	
営業損失			377,070
3 営業外収益			
(1) 他会計負担金	276,089		
(2) 補助金	7,700		
(3) 長期前受金戻入	193,668		
(4) 雑収益	1	477,458	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	46,583		
(2) 雑支出	8,760	55,343	422,115
経常利益			45,045
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	466		
(2) その他の特別損益	1	467	△467
当年度純利益			44,578
前年度繰越利益剰余金			18,364
その他未処分利益剰余金変動額			33,837
当年度未処分利益剰余金			96,779

令和4年度 旭市公共下水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

資産の部

	千円	千円	千円	千円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		1,301,809		
ロ 建物	1,260,611			
減価償却累計額	<u>△ 99,572</u>	1,161,039		
ハ 構築物	5,693,123			
減価償却累計額	<u>△ 504,262</u>	5,188,861		
ニ 機械及び装置	431,479			
減価償却累計額	<u>△ 176,025</u>	255,454		
ホ 車両運搬具	893			
減価償却累計額	<u>△ 251</u>	642		
ヘ 工具器具及び備品	1,116			
減価償却累計額	<u>△ 558</u>	558		
有形固定資産合計			<u>7,908,363</u>	
固定資産合計				<u>7,908,363</u>
2 流動資産				
(1) 現金預金			122,608	
(2) 未収金		29,042		
貸倒引当金		<u>△ 274</u>	28,768	
(3) 前払金			6,343	
流動資産合計				<u>157,719</u>
資産合計				<u><u>8,066,082</u></u>

負債の部

	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			2,199,801	
固定負債合計				2,199,801
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			289,820	
(2) 未払金			21,235	
(3) 引当金				
イ 賞与引当金			4,252	
(4) その他流動負債			103	
流動負債合計				315,410
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			5,904,294	
(2) 収益化累計額			△ 628,460	
繰延収益合計				5,275,834
負債合計				7,791,045

資本の部

	千円	千円	千円	千円
6 資本金				178,258
7 剰余金				
(1) 利益剰余金				
イ 当年度未処分利益剰余金		96,779		
利益剰余金合計			96,779	
剰余金合計				96,779
資本合計				275,037
負債資本合計				8,066,082

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産 定額法

(2) 引当金の計上基準

イ 退職給付引当金

本市は、退職手当組合に加入しており、公共下水道事業会計は当該組合に掛金を拠出しているが、一般会計との取り決めにより、公共下水道事業会計が負担金を拠出して以降の追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、公共下水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴い発生する法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

(3) その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

イ 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものを含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、1, 849, 398千円である。

3 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

未経過リース料相当額

1年内 1, 968千円

1年超 6, 272千円

計 8, 240千円

所有権移転ファイナンス・リース取引で重要性の乏しいものについては、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

オペレーティング・リース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

#### 4 その他の注記

##### (1) 引当金の取り崩し

###### イ 賞与引当金

当年度において、6月分期末・勤勉手当及び法定福利費を支給するため、賞与引当金 4,252千円を取り崩す。

###### ロ 貸倒引当金

当年度において、債権の不納欠損に充当するため、貸倒引当金19千円を取り崩す。



令和 5 年 度

旭 市

農業集落排水事業会計予算



## 令和5年度旭市農業集落排水事業会計予算

(総 則)

第1条 令和5年度旭市農業集落排水事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 接 続 件 数	407件
(2) 年 間 有 収 水 量	134,637m <sup>3</sup>
(3) 1 日 平 均 有 収 水 量	368m <sup>3</sup>
(4) 主 要 な 建 設 改 良 事 業	
制御盤及び上澄排出装置更新	事業費 18,700千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

### 収 入

第1款 下水道事業収益	84,121千円
第1項 営業収益	17,306千円
第2項 営業外収益	66,815千円

### 支 出

第1款 下水道事業費用	83,176千円
第1項 営業費用	78,884千円
第2項 営業外費用	3,292千円
第3項 予 備 費	1,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額14,383千円は、過年度分損益勘定留保資金10,025千円、当年度分損益勘定留保資金3,358千円、繰越利益剰余金処分量1,000千円で補填するものとする。)

収 入

第1款	資 本 的 収 入	25,110千円
第1項	企 業 債	6,600千円
第2項	他 会 計 負 担 金	18,090千円
第3項	負 担 金 及 び 分 担 金	420千円

支 出

第1款	資 本 的 支 出	39,493千円
第1項	建 設 改 良 費	18,700千円
第2項	企 業 債 償 還 金	19,793千円
第3項	予 備 費	1,000千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
下水道事業	千円 6,600	普通貸借 又は 証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融通条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借換えすることができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、10,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 第1項営業費用、第2項営業外費用との相互

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職 員 給 与 費 9,149千円

(利益剰余金の処分)

第9条 繰越利益剰余金のうち1,000千円は、次のとおり処分するものと定める。

(1) 減 債 積 立 金 1,000千円

令和5年3月1日 提出

旭市長 米本 弥一郎



令和5年度

旭市

農業集落排水事業会計予算に関する説明書



令和5年度 旭市農業集落排水事業会計予算実施計画  
収益的収入及び支出

収 入 (単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業収益			84,121	
	1 営業収益		17,306	
		1 下水道使用料	17,306	農業集落排水処理施設使用料
	2 営業外収益		66,815	
		1 他会計負担金	36,910	一般会計負担金
		2 長期前受金戻入	29,904	減価償却に伴う長期前受金の戻入
		3 雑 収 益	1	その他雑収益

支 出 (単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業費用			83,176	
	1 営業費用		78,884	
		1 管 渠 費	3,337	管路等の維持管理に要する費用
		2 処 理 場 費	30,029	処理場の維持管理に要する費用
		3 総 係 費	11,521	事業活動の全般に関連する費用
		4 減 価 償 却 費	33,969	固定資産減価償却費
		5 資 産 減 耗 費	28	固定資産除却費
	2 営業外費用		3,292	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	2,228	企業債利息
		2 消費 税 及 び 地 方 消 費 税	1,064	消費税及び地方消費税納付予定額
	3 予 備 費		1,000	
		1 予 備 費	1,000	

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			25,110	
	1 企 業 債		6,600	
		1 企 業 債	6,600	下水道事業債
	2 他会計負担金		18,090	
		1 他会計負担金	18,090	一般会計負担金
	3 負担金及び分担金		420	
1 受益者分担金		420	農業集落排水事業受益者分担金	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			39,493	
	1 建設改良費		18,700	
		1 改良工事費	6,600	制御盤更新工事
		2 固定資産取得費	12,100	上澄排出装置更新
	2 企業債償還金		19,793	
		1 企業債償還金	19,793	企業債償還元金
	3 予 備 費		1,000	
1 予 備 費		1,000		

令和5年度旭市農業集落排水事業会計予定キャッシュ・フロー計算書(間接法)

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：千円 税抜)

1 業務活動によるキャッシュフロー	
当年度純利益	2,009
減価償却費	33,969
資産減耗費	28
賞与引当金の増減額	10
長期前受金戻入額	△ 29,904
支払利息	2,228
未収金の増減額	2,520
未払金の増減額	13
小計	10,873
利息の支払額	△ 2,228
業務活動によるキャッシュフロー	8,645
2 投資活動によるキャッシュフロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 18,000
受益者分担金による収入	420
他会計負担金による収入	15,327
投資活動によるキャッシュフロー	△ 2,253
3 財務活動によるキャッシュフロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債の収入	6,600
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 19,793
財務活動によるキャッシュフロー	△ 13,193
資金の増加額	△ 6,801
資金の期首残高	24,952
資金の期末残高	18,151

## 給与費明細書

### 1 総括

(単位：千円)

区分	職員数(人)		給与費				法定福利費	合計
	特別職	一般職	報酬	給料	職員手当等	計		
本年度	損益勘定 支弁職員	1		4,043	3,170	7,213	1,936	9,149
	資本勘定 支弁職員							
	合計	1		4,043	3,170	7,213	1,936	9,149
前年度	損益勘定 支弁職員	1		4,043	3,140	7,183	1,890	9,073
	資本勘定 支弁職員							
	合計	1		4,043	3,140	7,183	1,890	9,073
比較	損益勘定 支弁職員				30	30	46	76
	資本勘定 支弁職員							
	合計				30	30	46	76

(単位：千円)

職員手当 等の内訳	区分	扶養	住居	通勤	特殊 勤務	時間外 勤務	宿日直	管理職 特勤
	本年度	480	340	90		500		
	前年度	480	340	90		500		
	比較							

職員手当 等の内訳	区分	休日 勤務	管理職	期末	勤勉	児童	夜間 勤務
	本年度	10		1,000	750		
	前年度	10		1,000	720		
	比較				30		

## 2 給料及び職員手当等の状況

### (1) 職員1人当たり給与

区 分	企 業 職	
令和5年1月1日現在	平均給料月額（円）	335,200
	平均給与月額（円）	445,583
	平均年齢（歳）	48.8
令和4年1月1日現在	平均給料月額（円）	333,000
	平均給与月額（円）	402,530
	平均年齢（歳）	47.8

### (2) 初任給

区 分	企 業 職（円）	一般会計の制度
		一般行政職（円）
高 校 卒	158,900	158,900
大 学 卒	189,100	191,700

### (3) 級別職員数

区 分	級	企 業 職	
		職 員 数（人）	構 成 比（%）
令和5年1月1日現在	1級		
	2級		
	3級	1	100.00
	4級		
	5級		
	6級		
	7級		
	計	1	100.00
令和4年1月1日現在	1級		
	2級		
	3級	1	100.00
	4級		
	5級		
	6級		
	7級		
	計	1	100.00

(級別の基準となる職務)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
企 業 職	主事 技師	主事 技師	副主査 主任主事 主任技師	主査	副主幹	副課長	課長

(4) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務 の級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	2.200	2.200	4.40	有	
前 年 度	2.150	2.150	4.30	有	
一般会計の制度	2.200	2.200	4.40	有	

(5) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年 勤続の者	25年 勤続の者	35年 勤続の者	最高限度	その他の加算措置等	備考
支 給 率 等	月分 24.586875	月分 33.27075	月分 47.709	月分 47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	
一般会計の制度 (支給率等)	月分 24.586875	月分 33.27075	月分 47.709	月分 47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	

(6) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	
住 居 手 当	同	
通 勤 手 当	同	

令和5年度 旭市農業集落排水事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

資 産 の 部

	千円	千円	千円	千円
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		9,692		
ロ 建 物	243,384			
減価償却累計額	<u>△ 31,458</u>	211,926		
ハ 構 築 物	726,621			
減価償却累計額	<u>△ 90,688</u>	635,933		
ニ 機 械 及 び 装 置	69,202			
減価償却累計額	<u>△ 11,456</u>	57,746		
有形固定資産合計			<u>915,297</u>	
固定資産合計				915,297
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			18,151	
(2) 未 収 金		289		
貸倒引当金		<u>△ 19</u>	<u>270</u>	
流動資産合計				<u>18,421</u>
資産合計				<u><u>933,718</u></u>

負債の部

	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			136,707	
固定負債合計				136,707
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			21,121	
(2) 未払金			3,461	
(3) 引当金				
イ 賞与引当金			690	
(4) その他流動負債			100	
流動負債合計				25,372
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			804,468	
(2) 収益化累計額			△ 119,850	
繰延収益合計				684,618
負債合計				846,697

資本の部

	千円	千円	千円	千円
6 資本金				69,647
7 剰余金				
(1) 利益剰余金				
イ 建設改良積立金		10,202		
ロ 当年度未処分利益剰余金		7,172		
利益剰余金合計			17,374	
剰余金合計				17,374
資本合計				87,021
負債資本合計				933,718

令和4年度 旭市農業集落排水事業予定損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	15,877	15,877	
2 営業費用			
(1) 管渠費	3,063		
(2) 処理場費	23,015		
(3) 総係費	12,000		
(4) 減価償却費	33,211		
(5) 資産減耗費	661	71,950	
営業損失			56,073
3 営業外収益			
(1) 他会計負担金	35,655		
(2) 長期前受金戻入	29,609		
(3) 雑収益	1	65,265	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	2,462		
(2) 雑支出	1,565	4,027	61,238
経常利益			5,165
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	1		
(2) その他の特別損益	1	2	△2
6 予備費			
(1) 予備費	1,000	1,000	△1,000
当年度純利益			4,163
前年度繰越利益剰余金			5,138
その他未処分利益剰余金変動額			9,043
当年度未処分利益剰余金			18,344

令和4年度 旭市農業集落排水事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

資産の部

	千円	千円	千円	千円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		9,692		
ロ 建物	243,384			
減価償却累計額	<u>△ 23,593</u>	219,791		
ハ 構築物	720,648			
減価償却累計額	<u>△ 67,784</u>	652,864		
ニ 機械及び装置	57,202			
減価償却累計額	<u>△ 8,256</u>	48,946		
有形固定資産合計			<u>931,293</u>	
固定資産合計				<u>931,293</u>
2 流動資産				
(1) 現金預金			24,952	
(2) 未収金		2,810		
貸倒引当金		<u>△ 19</u>	<u>2,791</u>	
流動資産合計				<u>27,743</u>
資産合計				<u><u>959,036</u></u>

		負債の部			
		千円	千円	千円	千円
3	固定負債				
(1)	企業債				
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			151,228	
	固定負債合計			<u>151,228</u>	151,228
4	流動負債				
(1)	企業債				
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			19,793	
(2)	未払金			3,448	
(3)	引当金				
	イ 賞与引当金			680	
(4)	その他流動負債			100	
	流動負債合計			<u>100</u>	24,021
5	繰延収益				
(1)	長期前受金			788,722	
(2)	収益化累計額			$\Delta$ 89,947	
	繰延収益合計			<u>698,775</u>	698,775
	負債合計			<u><u>874,024</u></u>	874,024
		資本の部			
		千円	千円	千円	千円
6	資本金				60,604
7	剰余金				
(1)	利益剰余金				
	イ 建設改良積立金		6,064		
	ロ 当年度未処分利益剰余金		18,344		
	利益剰余金合計			<u>24,408</u>	
	剰余金合計			<u>24,408</u>	24,408
	資本合計			<u>85,012</u>	85,012
	負債資本合計			<u><u>959,036</u></u>	959,036

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産 定額法

(2) 引当金の計上基準

イ 退職給付引当金

本市は、退職手当組合に加入しており、農業集落排水事業会計は当該組合に掛金を拠出しているが、一般会計との取り決めにより、農業集落排水事業会計が負担金を拠出して以降の追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、農業集落排水事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴い発生する法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

(3) その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

イ 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものを含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、150,252千円である。

3 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

未経過リース料相当額

1年内	643千円
1年超	214千円
計	857千円

所有権移転ファイナンス・リース取引で重要性の乏しいものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

オペレーティング・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

#### 4 その他の注記

##### (1) 引当金の取り崩し

##### イ 賞与引当金

当年度において、6月分期末手当、勤勉手当及び法定福利費を支給するため、賞与引当金680千円を取り崩す。